考えてみよう私たちの人権

▽ 人権という言葉を聞くと、
なんだか難しそうとか、自分は
差別をしないので関係ないと思って
いる方も多いのではないでしょうか。

▽ **人権**とは、

- 安心して生きる権利
- 自分で自由に考える権利
- 仕事を自由に選んで働く権利
- 教育を受ける権利や裁判を受ける権利

など、すべての人びとが生まれながらに
持っている基本的で具体的な権利です。

▽ 一言でいうと、人権とは「人が人として
幸せに生きる権利」のことなのです。

▽ この機会に“出会い”“結婚”をキーワード
に人権について考えてみてください。

福岡県福祉こども政策部

こ ど も 未 来 課　TEL:092-643-3013

人権･同和対策局調整課　TEL:092-643-3325

デートDV 交際中に起こること

DV（ドメスティックバイオレンス）とは、配偶者や恋人など親密な関係にある人から振るわれる暴力（身体的・精神的・性的・経済的）をいい、交際中におこるこれらのDVをデートDVと呼んでいます。

【DVの事例】メールの返信が遅かったといって怒られる／スマホのメールをチェックされる／交際相手を最優先にしないと機嫌が悪くなる／どこに居るのか報告させられる／性的な関係を強要させられる／別れを切り出したら脅された

どんな理由があっても暴力は許されることではありません。万が一デートDVの被害にあったら、一人で抱え込まないで、周りの人たちや専門機関にぜひ相談してください。

彼／彼女の言うことは絶対なの？

結婚における差別意識を考える

▽ 福岡県が実施した人権問題に関する意識調査（2021年）で「部落差別（同和問題）に関して、人権がとくに尊重されていないと思うことはどのようなことですか」と聞いたところ、「結婚問題で周囲が反対すること」と答えた人　は59.8%でした。

▽ 部落差別（同和問題）に関しては、結婚に際して、また住宅を選ぶ際の忌避意識、さらにはインターネット上での書込みなど、さまざまな形での差別事象が後をたたない厳しい現実があります。

▽ みなさんご存知のとおり、結婚は憲法でもその権利と自由が保障されているように、結婚する二人の意思によるものです。

▽ 自分ではどうすることもできない出自や家柄などで結婚を妨げられることはあってはならないことなのです。

KEYWORDS

■福岡県部落差別の解消の推進に関する条例

福岡県では、結婚や就職に際して、同和地区に住んでいること、住んでいたことの調査が行われ、自ら望む結婚や就職ができないという県民の基本的人権を侵害する差別事象を防止するためこの条例で、すべての県民・事業者は、結婚や就職に際して同和地区居住の有無を調査してはならないと定めています。

生まれた場所で人を好きになるのですか？